

砺波市立中野公民館

◆事業の目的

子どもたちと地域の大人たちが身近な自然の中で共に体験をし、語らい心の交流を深め生きる喜びを感じることを目的とする。

◆事業の流れ

| 実施日 | 活動名 | 場所 | 参加人数 |
|----------|---------------|-------|------|
| 6月4日(土) | 親子でとなみ野たまねぎ収穫 | 地区内 畑 | 35人 |
| 8月15日(月) | 親子で鮎ラーメン | 庄川河畔 | 95人 |

◆事業の様子

☆ 親子でとなみ野たまねぎ収穫

地域で特産野菜として、となみ野たまねぎ作りが始められたので、種もみ産地の中野地区でも意欲的な農業者を中心に栽培が行われています。たまねぎ畑に集まった子どもたちは大型機械で整然と植付けされたたまねぎに驚きの声をあげていました。

親子で生産者の方から収穫方法の説明を聞いて、真剣な顔でたまねぎを土からぬいてゆきます。親子で力を合わせて収穫の喜びを感じていました。

その後はお楽しみのカレーライスを作って大昼食会となりました。



☆ 親子で庄川鮎ラーメン

昨年の鮎取り大会から捕らえた鮎を塩焼きしラーメンの具材にして食べようと計画しました。鮎を購入し川の流に放流し皆で手つかみに挑戦し、たも網を使ったりしながら大声をあげていました。

捕まえた鮎は塩焼きにして塩ラーメンに具材としてかわれ大根と一緒においしくいただきました。

当地はおいしい鮎で有名な地区で親子も鮎の好きな人が多く珍しいメニューに驚きながら野外での楽しみを満喫しました。



◆事業の成果と課題

地域の自然の中で大人たちとふれあい、生きている喜びを体感することが少しできたのかなと思います。天候に左右されることの多いのも自然体験のひとつですが、雨への備えテントやタープなど参加人数に合わせた準備の検討が必要と感じました。